

令和5年度和名ヶ谷中学校 3学期学習の指針（シラバス）

| | | | |
|----|-----|----|----|
| 教科 | 家庭科 | 学年 | 1年 |
|----|-----|----|----|

1 学習の目的

- ◆住まいの役割がわかり、住まいの安全対策ができるような姿勢を身につける。
- ◆ウォールポケットの製作を通して、用具の取り扱いやアイロンかけなどを習得する。
- ◆消費者としての自覚を持たせ、環境に配慮した、持続可能な社会について考えさせる。

2 学習計画

| | 学習内容 | 学習のねらい |
|-------------|---|--|
| 3 学 期 | ◆住生活 (3) 持続可能な住生活 | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭内事故の種類と原因を理解する。 ・安全な住まい方や非常時の備えを理解する。 |
| | ◆生活を豊かにする・物を作る (1) わたしや家族の生活を豊かにする工夫、布を用いた物の製作 | <ul style="list-style-type: none"> ・製作に必要な材料や用具、製作手順を理解する。 ・作品を完成させることができる。 ・基礎的な縫い方、ミシンがけができる。 |
| | ◆家庭生活と消費 (1) 購入と支払い (2) 消費者被害と自立 (3) 持続可能な社会 ◆環境に配慮した消費生活 | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭生活と消費について知る。 ・商品の選択と購入について知る。 ・環境に配慮した生活について考える。 |

3 評価規準、評価材料

| | 評価規準 | 評価材料 |
|----------|---|---|
| 知識・技能 | ・生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身につけている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・作品 ・技家総合ノート・用具の使い方 ・プリントの内容 |
| 思考・判断・表現 | ・生活や社会の中から問題を見出して、課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身につけている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・レポート ・用具の使い方 ・プリント ・作品製作の進め方 ・作品の飾りつけ |
| 学びに向かう姿勢 | ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・忘れ物 ・授業態度 ・発表 ・進んで授業に取り組んでいる ・作品制作の進め方 ・作品の飾りつけ |

4 使用する副読本

| | |
|-----------------|------|
| 題名 | 出版社 |
| 技術・家庭総合ノート 家庭分野 | 明治図書 |

令和5年度和名ヶ谷中学校 3学期学習の指針（シラバス）

| | | | |
|-----|-----|-----|----|
| 教 科 | 家庭科 | 学 年 | 2年 |
|-----|-----|-----|----|

1 学習の目的

- ◆中学生の栄養と食事について生活の中で食事が果たす役割や健康と食事との関わりについて理解し、栄養素の種類とはたらきを知り、中学生の時期の栄養の特徴について考える。
- ◆食品の選択と日常食の調理の基礎について食品の品質を見分け用途に応じて適切に選択し、簡単な日常食の調理ができるようにする。また、食生活の安全と衛生に留意し、食品や調理用具等の適切な管理ができるようにする。
- ◆食生活の課題と調理の応用について、自分の食生活に関心を持ち、日常食や地域の食材を生かした調理の工夫ができるようにする。

2 学習計画

| | 学習内容 | 学習のねらい |
|-------------|--|---|
| 3 学 期 | <ul style="list-style-type: none"> ・加工食品 ・食品の安全と情報 | <ul style="list-style-type: none"> ・食品加工の目的と食品保存の原理がわかる。 ・加工食品の表示の意味を理解できる。 ・加工食品の表示を見てその食品を見分け、自分で選択できる。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ○日常食の調理 ・調理の基本と計画 ・肉の調理 ・魚の調理 ・野菜の調理 | <ul style="list-style-type: none"> ・調理の流れと手順がわかり、計画を立てることができる。 ・安全や衛生に注意し、器具の使い方がわかる。 ・肉や魚、野菜の調理上の取り扱い方がわかり、調理することができる。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ◆地域の食材と食文化 ① 地域の食材と郷土料理 ② 生活の実践と課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域で生産される食材の調理を通して、地域の食文化を理解する。 ・日本の行事食について知り、行事食を生活に生かすことができる。 ・環境と日本の食糧事情に配慮し、食生活を工夫することができる。 |

3 評価規準、評価材料

| | 評価規準 | 評価材料 |
|----------|---|--|
| 知識・技能 | ・生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。 | ・定期テスト ・技能テスト ・技家総合ノート・用具の使い方 ・プリントの内容 |
| 思考・判断・表現 | ・生活や社会の中から問題を見出して、課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 | ・レポート ・用具の使い方 ・プリント |
| 学びに向かう姿勢 | ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 | ・忘れ物 ・授業態度 ・発表 ・進んで授業に取り組んでいるか |

4 使用する副読本

| 題名 | 出版社 |
|-----------------|------|
| 技術・家庭総合ノート 家庭分野 | 明治図書 |

令和5年度和名ヶ谷中学校 3学期学習の指針（シラバス）

| | | | |
|----|-----|----|----|
| 教科 | 家庭科 | 学年 | 3年 |
|----|-----|----|----|

1 学習の目的

- ◆家族と家族関係について、家庭や家族の基本的な機能を知り、家族関係をよりよくする方法を考える。また、幼児の発達と家族について、遊びの意義、心身の発達の特徴を知り、子どもが育つ環境としての家族の役割について考える。
- ◆家庭生活と消費について、自分の生活が環境について与える影響を考え、環境に配慮した消費生活を工夫する。また、家庭生活は、地域の人々に支えられていることを知る。

2 学習計画

| | 学習内容 | 学習のねらい |
|-------------|--|---|
| 3 学 期 | ⑥幼児の遊びと発達 ⑦幼児の遊びを支える | <ul style="list-style-type: none"> ・幼児の遊びの意義について理解する。 ・幼児の遊び道具の役割や遊びを支える環境について考える。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ◆家庭生活と地域のかかわり ①家庭生活と地域での活動、多様な人々が暮らす地域 ②地域に暮らす高齢者 ③高齢者とのかかわり ◆伝統文化について ◆3年間で振り返って | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることを理解している。 ・高齢者など地域の人びとと協働する必要があることについて理解している。 ・介護など高齢者との関わり方について理解している。 ・高齢者と関わる方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想している。 ・日本（千葉県）の伝統文化に触れる。 ・家庭分野で学習したことをこれからの生活に生かそうとしている。 |

3 評価規準、評価材料

| | 評価規準 | 評価材料 |
|----------|---|---|
| 知識・技能 | ・生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・作品の完成度 ・技家総合ノート ・プリントの内容 |
| 思考・判断・表現 | ・生活や社会の中から問題を見出して、課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・レポート ・プリント ・作品製作の進め方 ・作品の工夫 |
| 学びに向かう姿勢 | ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・忘れ物 ・授業態度 ・発表 ・進んで授業に取り組んでいる ・作品製作の進め方 ・作品の工夫 |

4 使用する副読本

| | |
|-----------------|------|
| 題名 | 出版社 |
| 技術・家庭総合ノート 家庭分野 | 明治図書 |